

まぐせのやしろ
万九千社
たちむしじんじや
立虫神社
社報

神戸の郷



第九四号 令和七年夏
「発行」七月吉日 代宮家（錦田）

暑中お見舞い申し上げます。

平素はお宮の事にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

うつつとしい梅雨が明ければやがて夏本番を迎えます。

皆様どうぞお健やかな日々をお過ごし下さい。
宮司謹白

今季の祭 立虫神社

夏祭り



稲をはじめとする農作物が日照や風水害、虫害にあうことなく、恙なく秋の収穫を迎えることができること、人々が伝染病や暑さによる病気や怪我にあうことなく健やかで穏やかな日々を暮らせるように神さまへ感謝と祈りのまごころを捧げます。

また、諸産業が益々発展するように、氏子一同お祈りするお祭りです。神様からすれば、神立、千家に住まいの皆様が氏子さんです。どうぞお誘い合わせのうえお参り下さい。

日時

七月二十七日（日）

一、本殿祭

午後三時より齋行

一、末社祭

午後五時より齋行

本殿祭には、氏子を代表して、総代や神社委員の皆様が昇殿します。

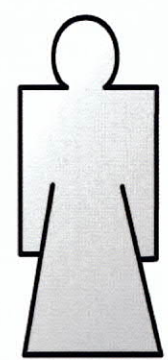
末社祭は、境内を取り囲む本社ゆかりの四社を時計回りに、それぞれお祭りします。

※末社祭当番の皆様は、五時から祭典できますよう、準備をお願いします。各社のお護り、氏子さんへの御神酒授与など、一夜のおもてなしをよろしく願います。

一、大祓

この日は、

夏越しの大祓
（旧暦六月三十日に近い日として）も行います。



人形に、半年のツミやケガレをうつし、神前で大祓詞を奏上し、それらを祓い去り、今後の無病息災、防魔鎮魂、疫病退散を祈念します。

※人形は、別途、御家庭（神社維持費納入各戸）へお配りします。この

紙で、身体を撫でこすり、息を吹きかけたうえ、氏名、年齢、性別を書いて、御初穂料（千円よりお気持ちで奉納下さい）と共に封筒に入れ、夏祭当日拝殿に用意した人形受け箱にお納め下さい。後日お焚き上げのうえお祓いたします。

◎人形と引き換えに、疫病退散、無病息災のお守りである「茅の輪（ちのわ）」を、各戸一体お受け下さい。



※氏子の神社維持費を未納の御家庭で、「大祓」の人形を希望の方は、社務所で「茅の輪」一体と共に授与します。授与料は千円よりお気持ちで。

【協賛行事 納涼大会】

夕方五時五〇分

〔協賛〕神和会・千親会

※地元の若者会です

★神様へ作品奉納

みんな上手になくれ！

大文字（書画作品）

生け花のミニ展示会



★夕方頃から大賑わい！

美味しくて楽しい夜店が

並びます！

焼き鳥、フランクフルト、かき氷、ビール、ジュース、スーパール

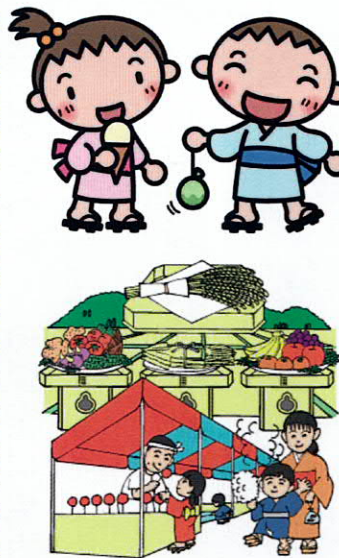


すくいほか（予定）

★午後六時頃から

小学生がみんなで奉納！

併川地区の小学生が勢揃い、合唱や合奏の華やかで楽しい舞台でお祭りを盛り上げますよー！



平素地元で大活躍の併川消団、神楽保存会員も登場か！？

★午後七時頃 出雲神楽奉納！

★午後八時頃お楽しみ抽選会！

豪華賞品が当たるかも？！

【あとがき】今夏も氏子中の御理解とご協力で賑やかな夏祭りを迎えることができます。暑い中、額に汗してご奉仕、ご参加なさる皆様に心から感謝申し上げます。だんだんだんだん。（文責 宮司 錦田剛志）

【緊急のお願い!!!】

万九千社立虫神社の

神等去出広場

参道

草とり作業
大作戦!

奉仕者

(ボランティアさん)

大募集

神社氏子総代会から皆様へ
ご案内とお願いがあります。

このたび下記により、神社
周辺の神等去出広場、参道の
雑草の草取り作業を行うこと
となりました。

総代会、神社委員、神楽社
中、神和会千親会が中心とな
って行いますが、広範囲に及
ぶため人出が不足しています。
つきましては、志ある皆様
のお力添えを賜り、夏祭りを
すがすがしくお迎えしたいと
存じます。

暑い最中ですが、鎮守のモ
リの保全、整備活動にボラン
ティアとしてご参加いただい
ける方々のお越しを心からお待
ち申し上げます。

格別のご理解とご協力をお
願い申し上げます。

記

一、日時

令和7年7月13日(土)

午前8時～10時頃

【荒天時予備日】

7月20日、21日の同時刻

二、作業場所と内容

・参道、神等去出(からさで)
広場周辺の雑草の草抜き、
廃棄など

三、参加者

鎮守のモリの保全に協力
いただける方どなたでも

四、持参品

手袋、帽子、防暑具など

五、その他

お茶、スポーツ飲料等を
神社で用意します。

六、お問合せ先

万九千社立虫神社社務所

☎0853(72)9412

以上



万九千神社

「令和の森づくり」を 行っています！

皆様のご寄付によって、
100年先の鎮守の森を育て、
神社周辺の美しい景観を
未来へと受け継ぎます。
格別のご協力をお願いします。

境内の歩道



【昭和22年（1947）】大東戦争後の山部「平野」と当社
（撮影：大東戦争後、高木正孝氏）



【昭和27年（1952）4月29日】万九千神社正副境内の風景
（昭和25年（1950）頃まで、松の針葉を伴った「御守の森」）
（撮影：高木正孝氏）



【平成6年（1994）】山部「平野」と当社
（昭和15年（1940）頃には本社の広がりがある状況であった。
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）



【平成6年（1994）頃】御守の森が広がる山部風景
（昭和15年（1940）頃には本社の広がりがある状況であった。
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）



【平成13年（2001）～19年（2007）】国道9号バイパス
工事による「御守の森」の拡大と神社の整備
（昭和15年（1940）頃には本社の広がりがある状況であった。
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）



【令和2年（2020）5月】境内地蔵堂に「神守五郎広場」
整備
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）



【令和3年（2021）5月】神社正副の参道（神守1号公園）
整備
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）



【令和5年（2023）】神社正副の参道（神守1号公園）
整備
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）



【令和5年（2023）】神社正副の参道（神守1号公園）
整備
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）

令和の森づくり
事業
←始める！

北郷子供の森づくり：CG制作：川口建設設計所

【令和5年（2023）】神社正副の参道（神守1号公園）
整備
（撮影：高木正孝氏、高木正孝氏）